

「東ティモール国コモロ川上流橋が完成！」

2018年10月12日開通式

2018年10月12日、東ティモール国の首都ディリ市にて、無償資金協力「コモロ川上流新橋建設計画（供与額 26.05 億円）」の開通式が行われました。式典には、東ティモール側からは、同国首相、公共事業省大臣、駐日東ティモール大使、日本側からは、河野太郎外務大臣御夫妻、南博在東ティモール日本国大使御夫妻、外務省国際協力局より国別開発協力第一課長他、JICA 東ティモール事務所より永石雅史所長等多数の要人が出席されました。弊社からは社長の望月達也他 2 名が出席いたしました。

同橋梁は、東ティモール政府により“Ponte HINODE（日の出橋）”と命名され、今後、両国の友好関係が更に深まることが期待されています。

株式会社アンジェロセック・大日本コンサルタント株式会社・いであ株式会社 共同企業体は、2014年の準備調査から引き続き、詳細設計、入札図書作成・入札補助、施工監理業務を担当し、施工は飛鳥建設株式会社が担当いたしました。

ディリ市の人口分布は、市街地西側を南北に流れるコモロ川を挟んで、西方に拡大しており、同市内の東西間の交通量が急増しています。しかし、コモロ川を横断する橋梁は 1 本しかなく、交通量が増加する時間帯には、同橋への交通の集中により渋滞が発生し、市内交通を麻痺させており、防災上の観点からも、一つの橋に依存する状況は改善する必要性がありました。「コモロ川上流新橋建設計画」では、橋梁（二車線及び歩道、橋長約 250 メートル）、アクセス道路（二車線及び歩道、整備延長約 3 キロメートル）を建設し、市内交通の分散化による渋滞の軽減を図り、東西のアクセス効率化および運輸セクター強化による経済活性化および強靱化に寄与します。



完成したコモロ川上流新橋（下流側を見る）



アクセス道路

開 通 式



日の出橋モニュメント序幕:河野外務大臣(前列右)、東ティモール公共事業大臣(前列左)、東ティモール首相(後列左)



(左から)河野外務大臣御夫妻、南在東ティモール日本国大使夫人、弊社社長望月、飛島建設社長、南在東ティモール日本国大使